

## G8首脳声明

5月8日及び9日は欧州における第二次世界大戦終結及びファシズムに対する勝利の65周年にあたる。我々G8首脳は、市民と共に、この戦争の死亡者を追悼し、それを終わらせるために戦ったすべての者に敬意を表す。この追悼及び和解の日に際し、我々は占領及びホロコーストの恐怖を耐え抜いたすべての人々に特別な敬意を表す。また、その後の欧州の分断によって苦しんだ人々へ思いを致す。

国家及び民族として我々は、未曾有の人命の喪失及び破壊に至ったこの戦争の教訓を記憶しなければならない。第二次世界大戦の教訓は、独裁、侵略、不正並びに憎悪及び人種的優越に基づくイデオロギーはもはや世界に存在する余地がなく、拒絶されなければならないことを明らかにしたことである。我々は、世界平和、安全保障、国際法、民主主義的価値、人権及び基本的自由に対する我々の明確なコミットメントを再確認する。G8首脳は、新たな課題及び脅威、とりわけテロ及び大量破壊兵器の拡散に取り組み、すべての人々の将来の平和、安全、持続的開発、公正及び繁栄のために協働する決意である。

この65周年に際し、我々はすべての国々に対し、国連憲章に従いつつ、これらの目標を一致した努力によって達成するために実効的な国際及び地域的協力に取り組むことを求める。